

Smile! お見学便

各館の紹介

見方の説明

仙台市科学館 ①

TEL: 022-276-2201 ⑥
<http://www.kogen.ac.jp/museum/city.htm> ⑦

| | | | | | | |
|-----|-----|-------|-------|------|-------|-------|
| ①館名 | ②住所 | ③アクセス | ④利用案内 | ⑤マップ | ⑥電話番号 | ⑦アドレス |
|-----|-----|-------|-------|------|-------|-------|

休館日など詳しくは各館にお問い合わせください。

The map shows the location of the Tohoku University Museum (仙台大学総合学術博物館) on the northern side of the university's main building (本館). Other nearby buildings include the Natural History Museum (自然史博物館), the Library (図書館), and the Museum of Japanese Art (日本美術館). The map also indicates the location of the Tohoku University Museum's parking garage (駐車場) and the entrance to the museum (博物館入口).

| 見験楽学便 イベントカレンダー | | 2011.9~2012.2 |
|---|--|---------------|
| 「見験楽学便」に掲載した各館の今後の情報をチェックしよう! | | |
| 中 | | |
| か電車のニューフェイス 日本、街にとけこむ鉄軌道最前線」 [大学・鉄道交流ステーション] 7日 | | |
| 中 | | |
| 子『魔女の宅急便』の世界 魔女ワールド」 [日] | | |
| 達介の作品-四季を染める-」 [大学・井沢達介美術工芸館] 9日、2012年1月10日~3月3日 | | |
| のなりわい 跡 里浜貝塚からのメッセージ」 [文の森広場] 8日 | | |
| の旧石器 石器から縄文草創期の遺跡-」 [ミュージアム(仙台市富沢遺跡保存館)] 日 | | |
| メールからのラブレター展」 [日] 2日(会場中無休) | | |
| 震災復興祈念・仙台市博物館開館50周年 たち 人のすがた かりの仏像と肖像彫刻-」 [日] ~12月11日 | | |
| まつり [文の森広場] 10:00~15:00 | | |
| 文台~ベガ号で星空ウォッチング~ [公園] [文台] | | |
| 江子レクチャー 第六回 [ディアター] | | |
| 文台~ベガ号で星空ウォッチング~ [日] [文台] | | |
| 深検:子どもたちのための鑑賞 [日] | | |
| 深検:鑑賞-常設展をめぐって [日] | | |
| 丁目ヒストリー& ックコンサート2011 [後援記念館] 14:00~14:45/15:00~16:00 | | |
| 化学実験室(事前申し込み必要) [日] (申込締切 11月2日必着) | | |
| の仙台・街とくらし」 [西谷美術館] ~2012年4月15日 | | |
| ータソフトウェア作品展 [日] ~27日 | | |
| 12月 | | |
| 9 移動天文台~ベガ号で星空ウォッチング (七北田公園) [仙台市天文台] 12月9日 | | |
| 10 楽しい化学実験室 [仙台市科学館] 12月10日 | | |
| 10 ワークショップ 美術館探検:子どもたちのための鑑賞 [宮城県美術館] 12月10日 | | |
| 11 裏側探検(アフリカ舎) [仙台市八木山動物公園] 12月11日 | | |
| 11 ワークショップ 美術探検:鑑賞-常設展をめぐって [宮城県美術館] 12月11日 | | |
| 18 志賀理江子レクチャー 第七回 [せんだいメディアテーク] 12月18日 | | |
| 18 裏側探検(アフリカ舎) [仙台市八木山動物公園] 12月18日 | | |
| 23 冬休み特別イベント [仙台市歴史の森広場] 12月23日~25日 10:00~12:00/13:00~15:00 | | |
| 31 瑞鳳殿元朝参り [瑞鳳殿] 12月31日 23:00~2012年1月1日 16:00 | | |
| 1月 | | |
| 2 新年挙式 [瑞鳳殿] 1月2日 時間はお問い合わせください | | |
| 5 鑑賞会 「仙台の正月」 [仙台市歴史民俗資料館] 1月5日~29日 | | |
| 6 移動天文台~ベガ号で星空ウォッチング (勾当台公園) [仙台市天文台] 1月6日 | | |
| 8 鑑賞会 「100万人の年賀状展」 [仙台文学館] 1月8日~2月5日 | | |
| 11 パネル展「しんかい6500」 [仙台市科学館] 1月11日~2月29日 | | |
| 14 鑑賞会 「クレーとカンディンスキーの時代」 [宮城県美術館] 1月14日~3月4日 | | |
| 20 鑑賞会 「縄文人のなりわい ~北小松遺跡からのメッセージ」 [仙台市歴史の森広場] 1月20日~3月18日 | | |
| 21 鑑賞会 「文学と格差社会 ~樋口一葉から中上健次まで」 [仙台文学館] 1月21日~3月20日 | | |
| 24 鑑賞会 「発掘されたお金(仮)」 [地底の森ミュージアム(仙台市富沢遺跡保存館)] 1月24日~3月18日 | | |
| 2月 | | |
| 7 鑑賞会 東北大総合学術博物館のすべてXII 「復興、南三陸・魚竜館 ~世界最古の魚竜のふるさと」 [仙台市科学館] 2月7日~3月25日 | | |



旬の見駿楽学便

東日本大震災から、7か月。いまだ厳しい状況を抱えつつ、少しずつ復興へと歩み始めているように思います。ようやく再開できた私たちの街のミュージアムでも、さまざまな視点であらためて私たちを取りまく世界に出会うことができるでしょう。そんなミュージアムの旬の活用法や楽しみ方を、SIIMAがお届けします。

WEB SITE
<http://www.minken-ryaku.com>

【スマスマアライアンス情報局】
当会員ははじめて登場するスタッフによる
会員のユーモアから生まれたの自分
の「地元のみんなさんもちろん、旅行
おでかけで楽しんで、楽しくながる方々
をしていただけけるウェブサイトです。
www.smma.jp

年11月施行

東洋シニアム情報誌

見驗樂学便

おまかせから、7ヶ月。いまだ厳しい状況を抱えつつ、少しずつ復興へと歩み始めているように思います。
達成できた私たちの街のミュージアムでも、さまざまな視点であらためて私たちを取り巻く世界に出会うことができるでしょう。
ミュージアムの旬の活用法や楽しみ方を、SIMMAがお届けします。

WEB SITE
<http://www.mimikanren.com>

【スマムアライアンス情報局】
当県をはじめ各県スタッフによる
多岐のユニアムならではの即応
・ démarcheをもとにもちろん、旅行
においても立会も、運送しながらお手
を貸していくだけのウェブサイトです。
www.smma.jp

年11月施行

SMTA
SOCIETY OF METAL ANALYSIS
金属・電気・半導体・アルミニウムアライアンス(SMTA)は、技術的情報
発信を通じて、実験技術者の日本語を传播するなど12年
（2011年1月現在）による共同事業体です。Webサイトに
よる情報発信や会員登録の機能のコラボレーションによる講演・
イベント企画などを取り組みます。

仏像や肖像彫刻から仙台で暮らした先人たちのどんな姿が見える?

この秋に仙台市博物館で開催される特別展「仏のかたち 人のすがた」。仏像や肖像彫刻を通じて、地域の歴史と伝統を見つめなおそうと企画された展覧会です。仙台の仏像や肖像にはどのような特徴があり、どのような文化を感じられるのでしょうか。この展覧会を担当した酒井学芸員から、特別に解説していただきました。

仙台地域の歴史と仏像

この展覧会は、仙台平野を中心とする地域（以下、「仙台地域」と呼びます）に伝えられた仏像や肖像彫刻などを通じて、地域の歴史と文化を見つめ直そうとするものです。

展覧会のご案内の前に、一つだけ触れておきたいことがあります。「仙台は、伊達政宗がつくった」とよく耳にすることですが、じつは江戸時代以前から仙台地域に所在した寺社や仏像もたくさんあります。なぜかといえば、伊達政宗よりはるか昔から、仙台地域では多くの人が暮らし、生産し、時に祈り、子を産み育て、生を終えるという暮らしを行ってきたからにはなりません。「仙台」という名の町は伊達政宗に始まりますが、地域の歴史はずっとかのほのものです。この展覧会は、このことを起点にしてはじめます。

飛鳥～奈良時代にかけて、郡山遺跡（太白区郡山）の後所跡に築き、國による東北地方統治の大拠点である多賀城（多賀城跡）が、さらに、全国に建立された国分寺・尼寺のうち陸奥國の国分寺・尼寺（ともに若林区）が、相次いで仙台平野に置かれました。現在の福島県と宮城県の大部分を含んだ広大な陸奥国において、中心的な行政機関や宗教施設がそろってこの地域に設置されたことになります。このことが、以後の仙台地域の歴史の方向性を大きく左右しています。

地域に祀られた仏像にも、こうした歴史の影響を読み取ることができます。十八夜觀世音堂（太白区長町）の菩薩立像（図1）は、奈良時代から平安時代初期頃、約1200年前に造られた像と考えられますが、姿や造られた技術まで非常に似た仏像が、なぜか遅く大分県に伝わっています。国分寺のよう全国的なネットワークに構成して造られた像かもしれません。また、陸奥國分寺に伝わる鎌倉時代の不動明王立像（図2）や毘沙門天立像（図3）、十二神羽立像（図4）なども、国分寺が信仰の拠点として存続していたことをよく示しています。

そうした古来の寺社の近くに、城下町・仙台が伊達政宗によって建設されました。歴史ある寺社は、その保護者であった武士とともに新たな体制に組み込まれ、整備されています。城下を中心に新しい寺社も建立され、周辺地域の生産活動や村々の役割、祭礼行事なども変化するなど、



図3 青森県弘前市文化財 藤沙門天立像
後醍醐天皇御在位時

図2 青森県弘前市文化財 不動明王立像
後醍醐天皇御在位時

図4 宮城県指定文化財 十二神羽立像
高倉天皇御在位時・十八歳就位時



図5 仙台市博物館蔵 仙台ゆかりの仏像と肖像彫刻

展覧会情報

会期:11月1日(火)～12月11日(日)
月曜休館

開館時間:9:00～16:45
(入館は16:15まで)

料金料一券1,100円
高校・大学生600円、
小・中学生400円
(満2歳未満入館無料)

記念講演会
日本影刺史の流れ
～技術と表現～

日時:11/26(土)13:30～15:00
会場:仙台市博物館 構造ホール

講師:水野敏三郎氏

申込み締切:11/11(金)

※詳しくは仙台市博物館HPまで

しろ・まち講座
仏のかたち 人のすがた
～地域の中文化財～

日時:11/12(土)15:00～16:00
会場:仙台市博物館 構造ホール

講師:酒井昌一郎

(仙台市博物館学芸員)

※申込み不要

お申込み方法
お申込み・お問い合わせ:TEL 0223-23-6571 仙台バスツアース株式会社(宮城県知事登録旅行業者2-97号) TEL 098-2422 岩沼市空港南4丁目1-7 http://www.senbus.co.jp

「歴ネットスタンプラリー」(愛称 レキスター) 開催します!

11/23(水・祝)～2012.1/9(月・祝)

※詳しくは「仙台ゆかりの仏像と肖像彫刻」HPまで

好評
発売中

好評
発売中